第1号議案

令和3年度事業報告及び決算報告（財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び監査報告書）の承認について

令和3年度決算関係書類

自：令和3年4月1日

至：令和4年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

目　　次

令和３年度事業報告書 …… 1

Ⅰ．組合の事業活動の概況に関する事項 …… 2

1.　組合及び組合員をめぐる経済状況 …… 2

2.　共同事業の実施状況 …… 3

⑴　共同購入及びあっせんに関する事業 …… 3

⑵　共同宣伝・販売促進及び市場開拓に関する事業 …… 4

⑶　共同受発注システム等の開発・運用に関する事業 …… 5

⑷　自動車部品・用品の流通等に関する調査・研究事業 …… 6

⑸　団体交渉及び団体協約の締結に関する事業 …… 6

⑹　教育及び情報の提供に関する事業 …… 7

⑺　組合員の福利厚生等に関する事業 …… 9

⑻　前各事業に関する付帯事業 …… 10

Ⅱ．組合の運営組織の状況に関する事項 …… 11

1.　総代会、理事会及び委員会等会議開催 …… 11

⑴　会議の開催状況 …… 11

⑵　第8回通常総代会 …… 11

⑶　臨時総代会 …… 13

⑷　理 事 会 …… 14

⑸　正・副理事長会議 …… 18

⑹　委 員 会 …… 20

1.　経営組織委員会、取引改善専門部会、大型車・商用車部品部会 …… 21

2.　事業運営委員会、情報専門部会、分科会、各プロジェクト …… 24

2.　組合員に関する事項 …… 27

⑴　加入・脱退数の異動状況 …… 27

⑵　出資金払込み状況 …… 27

⑶　賦課金払込み状況 …… 27

⑷　各ブロック代表の総代者名 …… 28

⑸　ブロック協議会及び支部の設立状況 …… 29
3.　役員に関する事項 …… 31
4.　その他組合の状況に関する重要な事項 …… 32
⑴　賛助会員の加入・脱退数の異動状況 …… 32
⑵　他の団体への加入 …… 32
⑶　外部会議参加 …… 32
⑷　官庁申請事項等 …… 32
（別紙1）役員名簿 …… 33
（別紙2）賛助会員名簿 …… 34
全日本自動車部品卸商協同組合組織図 …… 36

令和３年度決算報告書 …… 37
Ⅰ．財産目録 …… 38
Ⅱ．貸借対照表 …… 39
Ⅲ．損益計算書 …… 40
Ⅳ．剰余金処分案 …… 44
Ⅴ．監査報告書 …… 45

令 和 3 年 度 事 業 報 告 書

自　令和 3 年 4 月 1 日
至　令和 4 年 3 月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

令和３年度事業報告書

Ⅰ. 活動の概況に関する事項

1. 組合及び組合員をめぐる経済状況

2021年の我が国の経済状況は、2年目となった新型コロナウイルスの世界的流行（パンデミック）の影響下にあって、特に年前半は経済活動が停滞しました。

年初から9月末までのうち約8か月間が緊急事態宣言下となったことで、東京オリンピック・パラリンピックも緊急事態宣言下での無観客開催となり、期待されていた経済への好影響も限定的なものにとどまりました。年後半にはワクチン接種率の向上や感染状況の落ち着きにより、個人消費や設備投資が持ち直したことで回復の兆しが見られました。このため2021年通年での国内GDPは、前年比1.7％増と3年ぶりのプラス成長となりましたが、政府が試算していたコロナ禍前の水準までの回復には至りませんでした。

一方、自動車業界においてはコロナ禍による物流の混乱に加え、世界的な半導体不足や東南アジアにおける新型コロナ再拡大で部品調達が困難となったカーメーカーが減産を余儀なくされたことで、前年以上の厳しい市場環境となりました。2021年の国内生産台数は45年ぶりに790万台を下回る低水準となり、前年比2.7％減の784万6千台にとどまりました。

減産の影響で販売する新車が不足しため、販売台数も低迷しました。2021年の国内新車販売台数は登録車と軽自動車合計で444万8千台となり、東日本大震災の影響を受けた2011年以来10年ぶりの450万台割れとなりました。

整備業界では、新車への代替が進まなかったことから、車検整備や定期点検整備といった既存車両のメンテンナンス需要が堅調に推移しました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴う行動制限の影響でクルマの稼働率自体が低下したこと、先進安全技術を搭載した車両の増加により事故整備が減少したこと等が総売上を押し下げ、2021年6月末現在の総整備売上高は5年ぶりに前年実績を下回る5兆5千億円となりました。

さらに、世界的な原油高に起因するガソリン価格の高騰、原材料価格や物流コストの上昇も自動車業界全体に大きな影響を及ぼしています。原油高の影響は2022年以降も続くと予想されており、地域部品商にとっても部品仕入価格の引き上げ、配送コスト増といった形で経営を圧迫することが懸念されます。

また、ガソリン価格の高騰が近年急速に進展しているガソリン車から電気自動車（EV）

への転換、いわゆるEVシフトをより一層加速させるとの見方もあり、こうした点も注視していく必要があると思われます。

先行き不透明な市場環境の中ではありますが、地域部品商には新たな潮流であるCASE（Connected、Autonomous、Shared、Electric）や2024年10月以降に開始予定のOBD検査をはじめとした整備技術高度化等への対応等、自動車業界の急速な変化に応じた難しい舵取りが求められます。補修部品供給というクルマ社会を支える社会的役割を着実に果たすためにも、業務効率化に取り組み、財務体制の健全化・経営基盤強化を図ることが急務となっています。

これらを踏まえ、全日本自動車部品卸商協同組合は「健全な自動車補修部品市場の形成」という経営理念にもとづき、地域部品商の社会的地位の向上、経営基盤強化に寄与することを目的として事業活動を展開いたしました。

2. 共同事業の実施状況

⑴ 共同購入及びあっせんに関する事業

この事業は、組合員が需要する自動車の補修部品及び用品等について、組合員から委託を受けて、後記⑶の2）に規定する「ZEN-bukyoモール（共同購買サイト）」及び「ZEN-bukyoToolモール」を活用して本組合が共同購買すること、又は組合員が購入を希望する新商品・新商材等（自動車用品・作業工具）の購入あっせんを行うことにより実施した。

1） 共同購買事業

組合員が需要する次の商品を共同購買事業の対象品目として実施した。

①ZEN-ERiC商品の「ワイパーリフィール」購入及び②自動車用品（ETC車載器、間仕切りシート、作業用手袋、タイヤ補修用品、作業用手袋、その他用品等）購入を「ZEN-bukyoモール＝共同購買サイト」の活用により実施するとともに、③自動車用品・作業工具の購入を「ZEN-bukyoToolモール」の活用により実施した。

品　　目	取引回数・社	購　買　高	手 数 料 高
① ワイパーリフィール等	373回	8,242,126	248,517
② 自動車用品		928,498	44,703
• 間仕切りシート	23回	164,298	8,261
• タイヤ補修用品等	5回	42,300	1,276
• 作業用手袋（池田ゴム）	48回	636,142	31,987
• その他用品等		85,758	3,179
③ ZEN-bukyoToolモール(工具類)	5,499回	40,253,098	1,211,961
合　　計	—	49,423,722	1,505,181

※ETC車載器は、売上げがなかったので上記掲載から外した。

2） 購入あっせん事業

組合員が需要する次の商品を購入・あっせん事業の対象品目として実施した。

① 自動車中古部品購入あっせん、② アドブルー購入あっせん、③ PM.NS，RCオプション購入あっせん、④ 業務用PC購入あっせん、⑤ 作業用ユニホーム購入あっせん、⑥ 補修ガラス購入あっせん、⑦ タイヤ購入あっせんを実施した。

商　　品　　名	取引回数及び購買企業数等	購買高等	手 数 料 高
① 中古部品購入あっせん(BW)	841回	43,721,086	1,442,783
② アドブルー購入あっせん	139件	99,580ℓ	221,056
③ PM.NS,RCオプション購入あっせん	1,016件	11,693,000	643,115
④ 業務用ＰＣ購入あっせん	0台	0	0
⑤ 作業用ユニホーム購入あっせん	17社	1,192,108	26,500
⑥ 補修ガラス購入あっせん	425枚	7,493,472	配送料を割引
⑦ タイヤ購入あっせん	1,656本	9,848,992	配送料を割引
合　　計	—	—	2,333,454

※業務用PC購入あっせんは半導体不足により当該製品の確保ができなかった。

⑵ 共同宣伝・販売促進及び市場開拓に関する事業

1） ZEN-ERiC部品（PB商品）等の販売促進展示会開催事業

この事業は、上記⑴の共同購買事業商品のうち、全部協の独自ブランド「ZEN-ERiC」部品（PB商品）のワイパーリフィールなどの見本を展示し、購入・あっせん事業の品目の普及PRと販売促進を行う事業として計画されたが、コロナウイルス感染抑止対応から実施を見送った。

2） 自動車の不正改造車を排除する運動及び点検整備推進運動の事業

この事業は、自動車の安全確保を図るとともに、自動車の部品・用品の販売促進の

ため、国土交通省と当該協議会が主催する「不正改造車を排除する運動」及び「点検整備推進運動」に協力して、それぞれの協議会から配布される「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布して、不正改造車を排除する運動及び自動車点検整備推進運動を次のように展開・実施した。

① 国土交通省と当該協議会が主催する「不正改造車を排除する運動」に協力し、「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布した（5月末）。

② 国土交通省と当該協議会が主催する「自動車点検整備推進運動」に協力し、「ポスター及びチラシ」を全組合員に配布した（9月初旬）。

3) ETCセットアップ事業者に関する事業

上記の他、共同購入事業のETC機器の販売促進及びETC2.0車載器（ETCを含む。以下同じ）の普及促進キャンペーン推進のため、ETCセットアップ事業者として、セットアップ店業務を行う組合員とセットアップ店契約を締結しセットアップ業務機器等を貸与のうえ、取扱説明・指導及び普及のためのPR事業を実施した。

① ETCセットアップ登録店数は54拠点（39企業）

② 前記登録店が実施したセットアップ件数は14,222台（対前年1,442台増）となっている。

⑶ 共同受発注システム等の開発・運用に関する事業

1) WEB共通互換品番検索システムに関する事業

この事業は、組合員が部品発注の際、部品の互換品番検索を行うために必要な全部協独自の「共通互換品番検索システム」の運用を実施した。

事　業　名	利用企業数	利用拠点数	利　用　料	利用料収入
共通互換品番検索システム事業	企業297社	593拠点	1拠点につき月額3,167円（6拠点以上は割引）×利用月数	22,539千円

「互換品番検索システム事業」の利用状況

	令和2年度	令和3年度	増減
利用企業数	302	297	△　5
内組合員数	294	289	△　5
組合員利用割合	97.4%	97.3%	△0.1%
利用拠点数	588	593	＋5
内組合員拠点	574	580	＋6
データ蓄積量	41万5千件	42万2千件	＋7千件

2） 共同受発注・決済システム（ZEN-bukyoモール＝共同購買サイト）等の開発・運用に関する事業

「共同受発注・決済システム（ZEN-bukyoモール）」の運用を継続して行うとともに、組合員の利便性を向上させるために、組合員の要望を取り入れ、購入と販売を個別に集計掲載するように改善した。

事　　業　　名	開発委託費等
ZEN-bukyoモール（共同購買サイト）の改造費	814千円

⑷ 自動車部品・用品の流通等に関する調査・研究事業

【組合員の基礎統計・取引実態調査事業】

この事業は、組合員の取引先との取引適正化及び経営効率化を図るために、組合員の基礎統計及び自動車部品・用品の取引実態に関する調査票を令和3年10月に配布し、11月～12月に回収（回収率63.9％）、12月～令和4年1月に集計・分析し、その結果を令和4年1月28日に全組合員に配布した。

調　査　項　目	調 査 対 象	時　　期	費　　用
組合員の基礎統計・取引実態	全組合員	令和3年10月～令和3年12月実施	1,448千円

⑸ 団体交渉及び団体協約の締結に関する事業

1） 自動車メーカーとの懇談会開催

令和3年度の事業計画に基づき、トヨタ自動車㈱、日産自動車㈱、本田技研工業㈱、マツダ㈱の各社に懇談会の申しれを令和3年10月末に行った。それぞれの担当部署から開催受託の連絡を受けていたが、新型コロナウイルスオミクロン株の感染急拡大の影響を受け延期になり、令和3年度事業での実施を見送った。

これとは別に、組合員と取引先のメーカー系自動車部品販売会社との間の純正部品に関する取引の適正化を図るため、純正部品の流通問題等について、マツダパーツ㈱と話し合いを実施した。

●マツダパーツ㈱とのミーティング

- 日　時：令和3年10月29日(金)　10：00～11：00
- 場　所：全部協会議室（オンライン併用）
- 出席者：マツダパーツ㈱：小島常務取締役、間瀬営業改善プロジェクト室長

全部協：森川理事長（埼玉）

取引改善専門部会：中西部会長（岡山）、今川委員（京都）、香川委員（大阪）、森部委員（福岡）

経営組織委員会：杠委員長（福岡）、佐藤委員（宮城）

事務局：赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任

- 会談テーマ：「レス率改定（新レステーブル適用）の延期について」

※なお、話し合いの結果は、「マツダパーツからの取引条件改定の申し入れ対応について」として、マツダパーツの営業エリア組合員にメール及びFAXにより配信した（令和3年10月29日付け）。

2） 純正販社との取引基本契約書取り交わしに関する相談対応

純正部品販売会社から提示された新たな取引基本契約書の条文内容について組合員から相談をうけ、顧問弁護士からの次のコメントを付して回答した。

① スズキ自販との「部品売買基本契約書」に関する問合せ

改正民法に準拠させるために整理見直しされたもので、特段取りあげる問題は見受けられない。連帯保証人への通知義務を改正法では求めているので、それを記載することを勧める。

② トヨタモビリティパーツとの「価格改定予告時期」に関する問合せ

「価格改定予告時期」に関する次の事項について話し合うことを勧める。

- 「価格改定予告時期」を取引基本契約書等に記載する。
- 「価格改定予告時期」については、客先から理解を得る時間も必要なため、最低でも1ヶ月（希望は3ヶ月）前とする。

（本件は話し合いを継続中）。

⑹ 教育及び情報の提供に関する事業

1） 研修会（講習会）の開催

事業運営委員会で組合員への教育情報発信手段としてWebによるオンライン講習会を、全部協初の試みとして開催した。

① オンラインセミナー第1弾　令和4年2月2日(水)

18時からオンライン開催　参加員数：延98人

イ）サイバーセキュリティ入門　講演：NTT西日本スマートビジネス営業部

ロ）「視える化」から始める働き方改革　講演：NTTスマートコネクト株式会社

② オンラインセミナー第2弾　令和4年3月19日(土)

15時30分から関東甲信越ブロック協議会併催でオンライン併用開催

参加員数：延124人

イ）「若手社員育成の心得」 講演：NPO法人日本ITイノベーション協会

2） 教育動画制作

同じく初の試みとして、組合員への新たな教育情報発信手段として、YouTubeを使い、事業運営委員会が自ら制作した教育動画を掲載した。

Youtubeの全部協チャンネル：『顧客対応マナー　電話応対編』

https：//www.zenbukyo.or.jp/news/view/1557

3） 次世代システム分科会地方開催

九州の地元組合員を加え、福岡市博多区にて、分科会メンバーを含め総勢20名の参加を得て開催した。各社独自の取組を紹介しあい、活発な意見交換を行った。

〈議　題〉

a. 次世代の部品商業務について

b. 自己紹介と自社の強み（又は自身の得意分野）の紹介（各社より）

c. 現在のDXへの取り組み（分科会より）

d. 全部協へ期待すること（各社より）

e. 最新技術による現場改善提案（分科会より）

4） 令和3年度の事業として以下を計画したが、コロナウイルス感染抑止対応から開催が困難な状況に陥り見送りとした

イ．組合員の事業経営に関する講習会を各県支部（各県部品商組合を含む、以下同じ）と連携して開催する。

ロ．部品商の経営改善及び人材育成に重点をおいた研修会・講習会を全国8ブロックで開催する。

ハ．組合員の実務者を対象に「共通互換品番検索システム」、「ZEN-bukyoモール」、「ZEN-bukyoToolモール」、「ETC2.0車載器セットアップ事業」及び「IT化による事務の合理化」の普及講習会、並びに「特定整備制度の認証に関する研修会」を希望する各ブロック協議会又は各県支部で開催する。

5） 情報提供事業

① 「メルマガ全部協プライムニュース」の発行（毎月発行、年12回）

全部協の組合事業活動や各ブロック協議会及び各支部（各県部品商組合を含む）の事業活動を紹介する手段として、毎月1回「メルマガ全部協プライムニュース」を、全組合員、賛助会員、組合員企業の役員、及び従業員に配信した。また、ホームペ

ージにも掲載し一般の閲覧に供した。

② 全部協ホームページの運用

⑷ 「組合員ルーム」の運用

全部協ホームページの「組合員ルーム」に以下の事項に関する情報を従前に倣い掲載した。

- 流通委員会で作成した「取引基本契約書」
- 経済産業省が公表した「自動車補修産業の未来ビジョン（自動車補修部品適正取引の推進)」
- 純正部品販売会社との懇談会に関する今までの情報
- 「ZEN-bukyoモール（共同購買事業）の実施内容」に関する情報
- 「ZEN-bukyoToolモールの実施内容」に関する情報
- 「共通互換品番検索システム」の利用方法について
- 「メルマガ全部協プライムニュース」の掲載
- 理事会・委員会活動及び部品販売会社との会談等の議事録掲載

等々。

⑸ ホームページに「バナー広告アイコン」欄を設け賛助会員等の広告掲載に供した。

⑺ 組合員の福利厚生等に関する事業

福利厚生等に関する事業として保険会社の団体保険事業及びPL保険事業を実施した。

1) 組合員及び従業員の福利厚生のため、「災害保障特約付き定期保険及び新医療保障保険事業」を継続して実施した。

なお、令和2年9月～令和3年8月までの決算は、次のとおり。

（令和2年9月1日～令和3年8月31日の決算報告から）

① 災害保障特約付き定期保険

	令和2年度	令和3年度	差異
加入組合員	133社	120社	△ 13社
被保険加入者	1,137人	1,186人	49人
総保険契約高	29億8,300万円	29億7,590万円	△ 710万円
保険料掛金	20,435.8千円	18,976.7千円	1,459.1千円
保険金支払給付	2件5,500千円	2件7,700千円	2,200千円
配当金	6,851.2千円	4,711.2千円	△ 2,140千円
還元率	33.53%	24.83%	△ 8.7%

② 新医療保障保険（団体型）

	令和2年度	令和3年度	差異
加入組合員	19社	20社	1社
被保険加入者	152人	185人	33人
保険料掛金	2,243.6千円	2,086,8千円	△ 156.8千円
保険金支払給付	3件 82千円	0件 0円	△ 82千円
配当金	471.2千円	485,6千円	14.4千円
還元率	21.0%	23.3%	2.3%

2） 組合員の取引上発生する損害を補完するため、「PL保険事業」を継続して実施した。
（令和3年2月1日～令和4年1月31日の加入報告から）

	令和2年度	令和3年度	差 異
加入組合員	86社	87社	1社
保険料掛金	4,295.3千円	4,570.6千円	275.3千円
事務手数料	226,356円	240,803円	14,447円

⑻ 前各事業に関する付帯事業

1） 組合員の指導事業

上記の⑴～⑺の事業を組合員に普及するため、全国8ブロック（各ブロック協議会を含む）及び各県支部に出向き当該地域の組合員に対して事業活動を報告し、意見交換を実施する計画であったが、コロナウイルス感染抑止対応から地方に出向いての開催を、東北ブロックを除き、見送りにした。ただし、理事選出地域ブロックでは、オンラインでの連絡会ないしは、地域組合支部の総会を開催し、全部協の事業活動の紹介を行った。近畿ブロック協議会、福岡県支部、等々。

2） 組合の組織・運営及び共同事業に関する事業運営

上記の⑴～⑺の事業を効率的に実施するため、次のとおり基本的事項について委員会検討方式とし、理事会承認のもとに事業運営を行った。

なお、以下の委員会等の開催日時等は、後記Ⅱの諸会議の開催日時等を参照のこと。

① 組合の組織・財政問題、教育・情報提供、広報及び共同事業実施項目等に関する基本的事項については、経営組織委員会で討議検討した。

② 純正部品販売会社との取引条件の改善問題に関する基本的事項については、経営組織委員会で討議検討した。

③ 自動車部品・用品に関する共同購買・あっせん事業の基本的事項については、事

業運営委員会で討議検討した。

④　組合員のIT化推進や共同受発注システム事業に関わる「共通互換品番検索システム」及び「ZEN-bukyoモール」の開発・運営等の基本的事項については、事業運営委員会の情報専門部会で討議検討した。

3)　自動車関係団体の統一事業への協力

国土交通省と自動車関係団体等で実施する「不正改造車を排除する運動」及び「自動車点検整備推進運動」に協力し、全部協の全組合員の協力を得て、「不正改造車を排除する運動」及び「自動車点検整備推進運動」を積極的にPRし自動車ユーザーの啓発に努めた。

Ⅱ. 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総代会、理事会及び委員会等会議開催

⑴　会議の開催状況

通常総代会（オンライン併用書面議決開催）	1回
臨時総代会（オンライン併用書面議決開催）	1回
理事会（オンライン併用書面議決開催）	5回
正・副理事長会議（オンライン併用開催）	4回
経営組織委員会（オンライン併用開催）	4回
取引改善専門部会（オンライン併用開催）	2回
大型車・商用車部品部会（オンライン併用開催）	4回
事業運営委員会（オンライン併用開催）	6回
分科会及びプロジェクト（オンライン併用開催）	7回

⑵　第8回通常総代会

○招集年月日：令和3年6月2日(水)

○開 催 日 時：令和3年6月16日(水)　13時30分～16時00分

○開 催 場 所：全日本自動車部品卸商協同組合（全部協）会議室

○総 代 総 数：52人

●総代出席者数：52名（内欠員3名、有効議席数49名）

欠員3名＝資格喪失1名、脱退1名、他界1名

内訳　本人出席　3名

書面出席　46名

欠席者　0名

●内オンライン出席者数：16名（書面出席者）

○出席理事の氏名（定数＝19名、内欠員1名）以下※は総代兼務

●本人出席理事：3名

理 事 長：森川　等※

副理事長：新井雄一

専務理事：赤坂邦雄

●オンライン出席理事：14名

副理事長：香川裕嗣※、中西通博、杠　和俊※

理　　事：宮田正昭、新戸部八州男※、坂井泰介※、柄崎一郎※、髙橋顕良、竹内慶一郎、本夛　浩※、北　哲也、平山　正也※、木下達夫※、仲里　賢※

●書面出席理事：1名　佐藤　徹※

○出席監事の氏名：定数＝2名、以下※は総代兼務

●本人出席：0名

●オンライン出席：2名　川北晃司※、今川雅夫※

●欠席監事：0名

○議長選出：総代　遠藤美代子（東京都、㈱あきば商会 代表取締役）

○議　題

第1号議案　「2020（令和2）年度事業報告及び決算報告（財産目録、貸借対照表、損益計算書、利益剰余金処分案及び監事報告書）」の承認について＝可決

（監事の監査報告）

第2号議案　「令和3年度の事業計画（案）及び収支予算（案）」承認の件について＝可決

第3号議案　「令和3年度の経費（組合費）の賦課及び徴収方法」承認の件について＝可決

第4号議案　役員（理事及び監事）の報酬決定について＝可決

第5号議案　字句の一部修正委任について＝可決

なお、議事録は全組合員に配布するとともに、ホームページの「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

○総代会終了後

①「共通互換品番検索システム」のデータ入力者（上位2社）の年間報賞金授与式を実施

②経済産業省 製造産業局 自動車課 課長補佐 大崎友和 様から「自動車・蓄電池産業 グリーン成長戦略について」ご講演をいただいた。

⑶ 臨時総代会

○招集年月日：令和4年3月10日(木) 郵送により開催通知

○開 催 場 所：全日本自動車部品卸商協同組合（全部協）会議室

○開 催 日 時：令和4年3月23日 13時30分～14時15分

○総 代 総 数：52人（改選後総代）

●総代出席者数：52名

内 訳 本人出席3名

書面出席 49名

欠席者 0名

●内オンライン出席者数：21名（書面出席）

○出席理事の氏名（定数＝19名、内欠員1名） 以下※は総代兼務

●本人出席理事：2名

理 事 長：森川 等※

専務理事：赤坂邦雄

○書面出席でオンライン出席理事：11名

副理事長：新井雄一、香川裕嗣※、中西通博、杠 和俊※

理 事：佐藤 徹※、坂井泰介※、髙橋顕良、本夛 浩※、平山正也※、木下達夫※、仲里 賢※

書面出席理事：1名

理事：新戸部八州男※、

●欠席理事：4名 宮田正昭、柄崎一郎、竹内慶一郎、北 哲也、

○出席監事の氏名：定数＝2名 以下※は総代兼務

●本人出席 0名

●オンライン出席 0名

●書面出席　2名：川北晃司※、今川雅夫※

●欠席監事0名

○議長の氏名：森川　等（埼玉県、森川部品㈱　代表取締役）

○議　題

第1号議案　「令和3年度賦課金（会費）一部返還」の承認について　可決

なお、議事録は全組合員に配布するとともに、ホームページの「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

⑷ 理 事 会

1） 第51回定例理事会（書面決議併用）

○開催日時　令和3年4月22日　13時30分～ 16時45分

○開催場所　全日本自動車部品卸商協同組合会議室

○理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びに出席方法

⑴理事定数　19名（内欠員1名）　出席理事数18名

内訳：本人出席2名、書面出席16名、

⑵監事定数　2名　出席監事2名　内訳：本人出席0名、書面出席2名

なお、書面出席者はオンラインで当日の理事会の議事に参加した。

○出席理事の氏名

1）本人出席　森川　等（埼玉）、赤坂邦雄（員外）

2）書面出席　新井雄一（群馬）、香川裕嗣（大阪）、中西通博（岡山）、
杠　和俊（福岡）、宮田正昭（北海道）、
新戸部八州男（青森）、佐藤　徹（宮城）、坂井泰介（新潟）、
柄崎一郎（石川）、竹内慶一郎（愛知）、高橋顕良（岐阜）、
本夛　浩（奈良）、北　哲也（徳島）、平山正也（熊本）、
木下達夫（大分）、仲里　賢（沖縄）

○出席監事の氏名

1）本人出席　0名

2）書面出席　川北晃司（三重）、今川雅夫（京都）

○審議事項議題

第1号議案： 組合からの脱退・加入について（組合員）　可決

第2号議案：賛助会員の脱退について　可決

第3号議案：令和2年度決算報告について　可決

第4号議案：令和3年度事業計画について　可決

第5号議案：第8回通常総代会議案承認について　可決

第6号議案：第8回通常総代会開催方法について　可決

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2）第52回定例理事会（書面決議併用）

○日　時：令和3年7月30日　13時30分～15時40分

○場　所：日本自動車部品卸商協同組合会議室

○理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びに出席方法

⑴理事定数19名（内欠員1名）　出席理事数18名

内訳：本人出席2名、書面出席16名、

⑵監事定数　2名　出席監事2名　内訳：本人出席0名、書面出席2名

なお、書面出席者はオンラインで当日の理事会の議事に参加した。

○出席理事の氏名

1）本人出席　森川　等（埼玉）、赤坂邦雄（員外）

2）書面出席　新井雄一（群馬）、香川裕嗣（大阪）、中西通博（岡山）、
杠　和俊（福岡）、宮田正昭（北海道）、
新戸部八州男（青森）、佐藤　徹（宮城）、坂井泰介（新潟）、柄崎一郎（石川）、竹内慶一郎（愛知）、高橋顕良（岐阜）、本夛　浩（奈良）、
北　哲也（徳島）、平山正也（熊本）、木下達夫（大分）、仲里　賢（沖縄）

○出席監事の氏名

1）本人出席　0名

2）書面出席　川北晃司（三重）、今川雅夫（京都）

○審議事項議題

第1号議案：組合員の脱退承認について　可決

第2号議案：総代選挙スケジュール承認について　可決

第3号議案：総代選挙管理委員会設置承認について　可決

第4号議案：組合員数変更に伴う総代定数変更承認について　可決

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

3) 第53回定例理事会（書面決議併用）

○日　時：令和3年10月15日　13時30分～16時20分

○場　所：開催場所　全日本自動車部品卸商協同組合会議室

○理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びに出席方法

⑴理事定数19名（内欠員1名）　出席理事数18名

内訳：本人出席2名、書面出席16名、

⑵監事定数　2名　出席監事2名　内訳：本人出席0名、書面出席2名

なお、書面出席者1名はオンラインで当日の理事会の議事に参加した。

○出席理事の氏名

1）本人出席　森川　等（埼玉）、赤坂邦雄（員外）

2）書面出席　新井雄一（群馬）、香川裕嗣（大阪）、中西通博（岡山）、杠　和俊（福岡）、宮田正昭（北海道）、新戸部八州男（青森）、佐藤　徹（宮城）、坂井泰介（新潟）、柄崎一郎（石川）、竹内慶一郎（愛知）、高橋顕良（岐阜）、本夛　浩（奈良）、北　哲也（徳島）※、平山正也（熊本）、木下達夫（大分）、仲里　賢（沖縄）

※書面議決のみで出席。他はオンラインで議事に参加。

○出席監事の氏名

1）本人出席　0名

2）書面出席　川北晃司（三重）、今川雅夫（京都）

○審議事項議題

第1号議案：総代定数の修正見直し　可決

第2号議案：定款・規約・規程の改正　可決

第3号議案：役員・委員長の任期及び選出等に関する内規改正　可決

第4号議案：組合員等の表彰規程改正　可決

第5号議案：組合員全部協直接表彰実施　可決

第6号議案：役員選任推薦委員選出依頼文確認　可決

第7号議案：団体定期保険等の令和3年配当金支払　可決

第8号議案：総代選挙管理委員候補者変更追加指名　可決

第9号議案：補修部品の取引改善問題等に関する業務処理要領見直　可決

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

4) 第54回定例理事会（書面決議併用）

○日　時：令和4年1月28日　13時30分～16時35分

○場　所：全日本自動車部品卸商協同組合会議室

○理　事・監事の数及び出席理事・監事の数並びに出席方法

⑴理事定数19名（内欠員1名）　出席理事数18名

内訳：本人出席3名、書面出席15名、

注：書面出席者は2名を除き他全てオンラインで参加した。

⑵監事定数　2名　出席監事2名　内訳：本人出席0名、書面出席2名

注：書面出席者はオンラインで参加した。

○出席理事の氏名

1）本人出席　森川　等（埼玉）、佐藤　徹（宮城）、赤坂邦雄（員外）

2）書面出席　新井雄一（群馬）、香川裕嗣（大阪）、中西通博（岡山）、杠　和俊（福岡）、宮田正昭（北海道）、新戸部八州男（青森）、坂井泰介（新潟）、柄崎一郎（石川）※、竹内慶一郎（愛知）※、高橋顕良（岐阜）、本尹　浩（奈良）、北　哲也（徳島）、平山正也（熊本）、木下達夫（大分）、仲里　賢（沖縄）

※書面議決のみで出席（2名）。他はオンラインで議事に参加。

○出席監事の氏名

1）本人出席　0名

2）書面出席　川北晃司（三重）、今川雅夫（京都）

○審議事項議題

第1号議案：組合員加入脱退承認　可決

第2号議案：総代就任決定承認　可決

第3号議案：役員選任推薦委員選任承認　可決

第4号議案：令和3年度「基礎統計・取引実態調査」結果承認　可決

第5号議案：次年度の予算編成方針承認（予算執行状況含む）　可決

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

5) 第55回（書面決議臨時）理事会

○日　時：令和4年3月8日　14時15分～14時45分

○場　所：アートホテル日暮里ラングウッド（東京日暮里）

○理事・監事の数及び出席理事・監事の数並びに出席方法

⑴理事定数 19名（内欠員1名） 出席理事数18名

内訳（本人出席10名、書面出席8名）

⑵監事定数 2名 出席監事2名 内訳（本人出席0名、書面出席2名）

○出席理事の氏名

1）本人出席 森川 等（埼玉)、新井雄一（群馬)、香川裕嗣（大阪)、中西通博（岡山)、杠 和俊（福岡)、赤坂邦雄（員外)、宮田正昭（北海道)、新戸部八州男（青森)、佐藤 徹（宮城)、平山正也（熊本）

2）書面出席 坂井泰介（新潟)、柄崎一郎（石川）※、竹内慶一郎（愛知）※、高橋顕良（岐阜）※、本尹 浩（奈良)、北 哲也（徳島)、木下達夫（大分)、仲里 賢（沖縄）

なお、書面出席者の内※印はオンラインで当日の理事会の議事に参加した。

○出席監事の氏名

1）本人出席 0名

2）書面出席 川北晃司（三重)、今川雅夫（京都）

○審議事項議題

第1号議案 令和3年度賦課金の一部を返還する 可決

第2号議案 書面による（電磁的方法を含む）臨時総代会を開催 可決

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

⑸ 正・副理事長会議

1） 第18回正副理事長会議

○日 時：令和3年5月13日(木) 11時30分～12時15分

○場 所：全部協（会議室と正副理事長とのオンライン会議）

○出席者：(オンライン参加)

森川理事長、新井副理事長、香川副理事長、中西副理事長、杠副理事長

オブザーバ 山下顧問

事務局：赤坂専務理事、佐川広報室主任

○議 題

① 事業運営委員会の新規プロジェクト設置と委員委嘱について

② 取引改善専門部会の今後の進め方について

③ 総代会の進め方について

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

2) 第19回正副理事長会議

○日　時：令和3年5月25日(火)　11時00分～12時15分

○場　所：全部協（会議室と正副理事長とのオンライン会議）

○出席者：森川理事長、香川副理事長、中西副理事長、杠副理事長

オブザーバ　山下顧問

事務局　赤坂専務理事、佐川広報室主任

※欠席　新井副理事長

○議　題

① ㈱自動車新聞社冊子の記事について

② 返品問題に関する顧問弁護士への相談について

③ 通常総代会への経済産業省自動車課出席について

④ 総代会次第について

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

3) 第20回正副理事長会議

○日　時：令和3年7月1日(木)　13時30分～16時00分

○場　所：全部協（会議室と正副理事長とのオンライン会議）

○出席者：森川等理事長、新井副理事長、香川副理事長、中西副理事長、杠副理事長

オブザーバ　新戸部理事、山下顧問

事務局　赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任

○議　題

① 次期体制構築に向けたスケジュールの確認

② 当面の事業の進め方について

③ その他報告事項

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

4) 第21回正副理事長会議

○日　時：令和4年1月14日（金）13時30分～16時30分

○場　所：全部協（会議室と正副理事長とのオンライン会議）

○出席者：森川理事長、新井副理事長、香川副理事長、中西副理事長、杠副理事長、

オブザーバ　山下顧問

事務局：赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任

○議　題

① 組合員企業社員の永年勤続表彰者決定

② 組合員等表彰規程の確認見直しについて

③ 組合員加入脱退

④ 次年度の予算編成方針について

⑤ メーカーへの懇談会申し入れ対応

○その他報告事項

なお、議事録はホームページ「組合員ルーム」に掲載し閲覧とした。

⑹ 委 員 会

組合の運営・財政基盤強化、共同事業及び組合員の取引条件改善問題等を適切かつ効率的に実施するため、以下のとおり委員会等を開催した。

【経営組織委員会、取引改善専門部会、大型車・商用車部品部会】

これら委員会、部会は、組合の組織運営、財政問題、広報活動、組合員の取引適正化への対応及び人材育成等に関して討議・検討した。次頁委員会開催状況リスト参照。

【事業運営委員会、情報専門部会、分科会、各プロジェクト】

これら委員会、部会、分科会、各プロジェクトは、組合の共同事業である「共同購買･あっせん事業」の推進策､共同受発注システムの開発･運用（ZEN-bukyoモール（共同購買サイト）、ZEN-bukyouToolモール、互換品番検索システム）、組合員のIT化推進、人材育成に係る情報提供、事務の効率化等に関して討議・検討した。次頁委員会開催状況リスト参照

1. 経営組織委員会、取引改善専門部会、大型車・商用車部品部会

委員会名	開催№・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
経営組織委員会	第31回 オンライン会議	令和3年7月12日(月) 13：30 〜 16：00	森川理事長（埼玉）、杠委員長（福岡）、香川副委員長（大阪）、宮田委員（北海道）、佐藤委員（宮城）、岸委員（栃木）、柄崎委員（石川）、中西委員（岡山）、谷川委員（愛媛） オブザーバ　新戸部前理事長（青森） （事務局）赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	1）神垣顧問弁護士との意見交換 2）組合員の脱退 3）非常勤嘱託職員雇用延長 4）総代選出選挙スケジュール 5）役員選出推薦選挙について 6）その他 ① 新事務局長紹介と挨拶 ② 職員の雇用延長について ③ バーチャル総代会/理事会開催に関する実務指針 ④ 東京都納税申告漏れ対応 ⑤ 経済産業省自動車課に業務報告 ⑥ ワクチン接種後の会議開催方法	
	第32回 オンライン会議	令和3年9月17日(金) 13：30 〜 16：20	森川理事長（埼玉）、杠委員長（福岡）、香川副委員長（大阪）、宮田委員（北海道）、佐藤委員（宮城）、岸委員（栃木）、柄崎委員（石川）、中西委員（岡山）、欠席委員　谷川委員（愛媛） （事務局）赤坂専務理事、荒井事務局長、 佐川広報室主任	⑴ 総代選挙告示 ⑵ 総代会・理事会の開催方法 ⑶ バーチャル総代会･理事会関連 定款･規約等改正 ⑷ 上半期予算執行状況 ⑸「組合員等の全部協直接表彰 ⑹ 基礎統計・取引実態調査アンケート項目確認 ⑺ 顧問弁護士回答整理（ネット販売、返品問題） ⑻ 長雨豪雨による被災状況 ⑼ その他	
	第33回 オンライン会議	令和3年12月9日(金) 14：15 〜 17：00	森川理事長（埼玉）、杠委員長（福岡）、香川副委員長（大阪）、宮田委員（北海道）、佐藤委員（宮城）、岸委員（栃木）、柄崎委員（石川）、中西委員（岡山）、前田顧問（長野） オブザーバ　新戸部理事（青森）、髙橋理事（岐阜）、木下理事（大分）、仲里理事（沖縄）、川北監事（三重）、今川監事（京都）、他に、当委員会の前に開催した事業運営委員会のメンバー （事務局）赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任 欠席委員　谷川委員（愛媛）	1. 組合員の脱退・加入申し込み 2. 総代選挙管理委員会決議結果（事務局報告） 3. 永年勤続者表彰上申状況 4. 令和3年度予算執行状況と次年度予算編成スケジュール 5. メーカーとの懇談会申し入れ状況 6. 基礎統計・取引実態調査 速報 7. 各地域での活動報告（東北、九州・沖縄、愛知）	

委員会名	開催№・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
	第34回 オンライン会議	令和4年3月8日（火） 14：45 〜 17：15	森川理事長（埼玉）、杠委員長（福岡）、香川副委員長（大阪）、宮田委員（北海道）、佐藤委員（宮城）、岸委員（栃木）、柄崎委員（石川）、中西委員（岡山）、谷川委員（愛媛） オブザーバ　新戸部理事(青森)､髙橋理事(岐阜)、山下顧問（愛知）、他に、当委員会の前に開催した事業運営委員会のメンバー （事務局）赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	1. 組合員の合併・加入申し込み 2. 全部協直接表彰者について（事務局報告） 3. 地域を指定しない理事・監事候補者について 4. 次年度予算案について 5. 役員・委員長の任期について 6. 団体長期障害所得補償保険について 7. その他：事務局から	
取引改善専門部会	マツダパーツのレス率改定時期申し入れについて	令和3年10月20日(水) 15：00 〜 16：40	(全部協）森川理事長 (取引改善専門部会）中西部会長（岡山)、今川委員（京都)、香川委員（大阪)、森部委員(福岡) 赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	マツダパーツから11月からレス率改定するとの申し入れについて、見直しを申し入れることにした。	
	マツダパーツとのミーティングオンライン併用	令和3年10月29日(金) 10：00 〜 11：00	＜マツダパーツ＞小島常務取締役、間瀬営業改善プロジェクト室長 ＜全部協＞森川理事長、中西部会長（岡山)、今川委員（京都)、香川委員（大阪） 赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	マツダパーツからの11月1日からの取引条件改定の申し入れについて以下を申し入れ、対応していただくことになった。 • 取引条件改定（レス率改定）を延期（令和4年1月1日まで） • コールセンター対応改善（11月15日からコールセンターを通常態勢に戻す）	
大型車・商用車部品部会	第6回 オンライン会議	2021年4月21日（水） 13：30 〜 16：00	森川理事長、香川部会長（大阪)、亀山委員(北海道)､尾形委員（山形)､遠藤委員（東京)、竹川委員（愛知)、中西委員（岡山)、小玉委員（福岡） オブザーバ ㈱ダイサブ　谷口社長（京都)、 ㈱あきば商会 岡田取締役(東京) 事務局　赤坂専務理事、佐川広報室主任	1. 返品への対応 2. 経営近況 3. 大型部会の次回テーマ 4.「株式会社ながおテクノ」プレゼン	

	第7回 オンライン会議	2021年7月29日（木） 13：30 〜 16：00	森川理事長、香川部会長（大阪）、亀山委員（北海道）、尾形委員（山形）、遠藤委員（東京）、竹川委員（愛知）、中西委員（岡山）、 オブザーバ ㈱ダイサブ 谷口社長（京都）、 ㈱あきば商会 岡田取締役（東京）、 （欠席）小玉委員（福岡） 事務局　赤坂専務理事、荒井事務局長、 佐川広報室主任	1. 活動スケジュールについて 2. 近況報告 3. 日本トラックリファインパーツ協会との懇談 4. 次回開催予定	
	第8回 オンライン会議	2021年10月14日（木） 13：30 〜 16：00	森川理事長、香川部会長（大阪）、亀山委員（北海道）、尾形委員（山形）竹川委員（愛知）、中西委員（岡山）、小玉委員（福岡） オブザーバ ㈱ダイサブ 谷口社長（京都）、 ㈱あきば商会 岡田取締役（東京）、 欠席委員　遠藤委員（東京） 事務局　赤坂専務理事、荒井事務局長、 佐川広報室主任	1. 全部協から近況報告 2. 各委員の近況報告 3. 株式会社ターボテクノサービス様プレゼン 4. 次回の予定 5. その他	
	第9回 オンライン会議	2022年1月27日（木） 13：30 〜 16：00	森川理事長（埼玉）、香川部会長（大阪）、亀山委員（北海道）、尾形委員（山形）、遠藤委員（東京）、竹川委員（愛知）、中西委員（岡山）、小玉委員（福岡） オブザーバ ㈱ダイサブ 谷口社長（京都） ㈱あきば商会 岡田取締役（東京） 事務局　赤坂専務理事、荒井事務局長、 佐川広報室主任	1. 各委員の近況報告 2. 古屋自動車株式会社様、明治産業株式会社様プレゼン 3. 次回の予定	

2. 事業運営委員会、情報専門部会、分科会、各プロジェクト

委員会名	開催№・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
事業運営委員会	第39回 オンライン会議	令和3年6月28日(月) 13：30 〜 16：30	森川理事長（埼玉)、新井委員長（群馬)、竹之下副委員長（宮崎)、亀山委員（北海道)、原委員（山形)、本夛委員（奈良)、上島委員（兵庫)、北垣内委員（広島)、平山委員（熊本)、山下顧問（愛知) （欠席）竹内委員（愛知) （事務局）赤坂専務理事、佐川主任	議題-1　ディスコムダイレクトとの掲載商品バッティングについて 議題-2　「ZEN-bukyo Toolモール」利用促進策について 議題-3　「ZEN-bukyoモール」運営上の諸問題について 議題-4　大塚刷毛製造㈱およびティー・エー・エス㈱への対応について	
	第40回 オンライン会議	令和3年7月13日(火) 13：30 〜 16：30	森川理事長（埼玉)、新井委員長（群馬)、竹之下副委員長（宮崎)、亀山委員（北海道)、原委員（山形)、竹内委員（愛知)、北垣内委員（広島)、平山委員（熊本) 山下顧問（愛知) （欠席）本夛委員（奈良)、上島委員（兵庫) オブザーバ：新戸部理事（青森) （事務局）赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	議題-1　互換品番システム第1四半期報賞について 議題-2　事業運営委員会活動の進め方について 議題-3　次世代システム分科会からの報告 議題-4　「ZEN-bukyoモール」サイト利用品質向上について 議題-5　ティー・エー・エス㈱、大塚刷毛製造㈱との共同販売事業について 議題-6　㈱レベルブリッジによるプレゼンテーション 議題-7「互換品番検索システム」の誤情報への対応について 議題-8　ディスコムからの提案について	
	第41回 オンライン会議	令和3年9月13日(月) 13：30 〜 16：30	森川理事長（埼玉)、新井委員長（群馬)、竹之下副委員長（宮崎)、亀山委員（北海道)、原委員（山形)、本夛委員（奈良)、上島委員（兵庫)、北垣内委員（広島)、平山委員（熊本)、山下顧問（愛知)、 オブザーバ：新戸部理事（青森) （欠席）竹内委員（愛知)、 （事務局）赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	議題-1　Web共通互換品番システムのデータ錯誤問題への対応 議題-2　次世代システム分科会からの報告 議題-3　ディスコムとのミーティング 議題-4　「ZEN-bukyo Toolモール」売れ筋ランキングについて 議題-5　「ZEN-bukyo モール」集計アプリ追加について 議題-6　「基礎統計・取引実態調査」アンケート項目の新規追加について 議題-7　オンライン説明会の実施方法について 議題-8　その他報告事項	

教育動画制作プロジェクト	第4回目 名古屋で撮影	令和3年11月25日(木) 18：00 〜 20：00	新井委員長（群馬）、竹之下副委員長（宮崎）、竹内委員（愛知）、本夛委員（奈良）、他愛知県組合の皆さま 事務局：荒井事務局長、佐川広報室主任	Businessマナー編として、部品商の中堅クラスを対象にした電話対応の動画を試作撮影。SPK㈱名古屋営業所をお借りした。	
	第42回 オンライン会議	令和3年12月9日(木) 11：00 〜 14：00	森川理事長（埼玉）、新井委員長（群馬）、竹之下副委員長（宮崎）、竹内委員（愛知）、上島委員（兵庫）、平山委員（熊本）、山下顧問（愛知） オンライン参加：亀山委員（北海道）、原委員（山形）、本夛委員（奈良） オブザーバー：新戸部理事（青森）、髙橋理事（岐阜）、木下理事（大分） 事務局：赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任 欠席委員：北垣内委員（広島）	議題–1　互換品番システム第2四半期報賞について 議題–2　ETCセットアップ店訪問調査 議題–3　次世代システム分科会からの報告 議題–4　教育動画制作報告 議題–5　ランサムウエア対策について 議題–6　ZEN-bukyoモール」サイト改善 議題–7　ARGOSについてミーティング 議題–8　宮崎県組合での全部協事業活動紹介 議題–9　AdBlue®供給不足対応	
	第43回 オンライン会議	令和4年2月18日(金) 13：30 〜 16：10	森川理事長（埼玉）、新井委員長（群馬）、竹之下副委員長（宮崎）、亀山委員（北海道）、原委員（山形）、竹内委員（愛知）、本夛委員（奈良）、上島委員（兵庫）、北垣内委員（広島）、平山委員（熊本） オブザーバ：新戸部理事（青森） 事務局：赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	議題–1　WEB共通互換品番システム 議題–2　「ZEN-ERiCワイパーゴム」の純正品番結合 議題–3　事業運営委員会の活動方針 議題–4　組合員の「ZEN-bukyoToolモール」への意識調査結果 議題–5　その他報告	
	第44回 オンライン会議	令和4年3月8日（火） 11：00 〜 14：00	森川理事長（埼玉）、新井委員長（群馬）、竹之下副委員長（宮崎）、亀山委員（北海道）、原委員（山形）、本夛委員（奈良）、上島委員（兵庫）、平山委員（熊本） 欠席委員:竹内委員(愛知)、北垣内委員(広島) オブザーバ:新戸部理事（青森)、山下顧問（愛知） 事務局：赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	議題–1　部会＆各プロジェクトの総括 議題–2　共同収益事業実績と今後の展開 議題–3　次年度の活動計画 議題–4　その他：事務局から	
次世代システム分科会	第1回目 キックオフミーティング	令和3年6月3日（木） 11：00 〜 12：00	森川理事長、新井副理事長（事業運営委員長）、竹之下分科会長、竹内分科会委員、本夛分科会委員、稲熊秀雄（分科会）外部委員、北垣内アドバイザー、平山アドバイザー 事務局　赤坂専務理事、佐川広報室主任	1. 当面の活動方法について 2. 当面のテーマについて 3. SNSの活用についてのさまざまな意見から 4. 今後の活動について 5. 次回開催予定	

委員会名	開催№・会議名	開催日時・開催場所	出欠者	議題	備考
	第2回目 全部協会議室	令和3年6月14日(月) 11：00 〜 15：00	新井副理事長（事業運営委員長)、山下顧問、稲熊秀雄（分科会）外部委員、 事務局　赤坂専務理事、佐川広報室主任	1. 方針会議の目的について 2. 分科会のテーマ見直しについて 3. 社内における情報共有および業務効率化の提案について 4. 業務効率化を目的とした電子カタログ・UOEの改善についての提案 5. 今後の進め方について 6. まとめとして（総括）	
	第3回目 オンライン併用	令和3年8月5日（木） 16：00 〜 17：15	新井副理事長（事業運営委員長)、竹之下分科会長、竹内分科会委員、本夛分科会委員、稲熊秀雄（分科会）外部委員、 事務局　赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	1　.TMPとのミーティング報告 2. アフターマーケットにおけるDX 3. 分科会で取り組む当面のテーマについて 4. 次回開催予定	
	第4回目 オンライン併用	令和3年8月30日(月) 16：00 〜 17：50	森川理事長､新井副理事長（事業運営委員長)、竹之下分科会長、竹内分科会委員、本夛分科会委員、稲熊秀雄（分科会）外部委員、 事務局　赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	1.　議論の集約 1）TMPのUOEデータの共有 2）純正部品データの集約化 3）全部協の対外的なプレゼンス表明 4）組合員のクラス分け 5）事業計画の作成 6）組合員の意識調査 7）事業運営委員会で報告 2.　次回開催予定	
	第5回目 オンライン併用	令和3年9月24日(金) 16：00 〜 17：30	森川理事長､新井副理事長（事業運営委員長)、竹之下分科会長、竹内分科会委員、本夛分科会委員、稲熊秀雄（分科会）外部委員、 事務局　赤坂専務理事、荒井事務局長、佐川広報室主任	1. 次世代システム分科会方針 2. 全国チェーン事業者と地域部品商との取引形態 3. ARGOS(レベルブリッジ)からの提案 4. マルウエア対策について 5. 次回委員会の開催期日と開催方法	
	第6回目 リファレンス駅東ビル会議室 (福岡市博多区)	令和3年11月12日(金) 17：00 〜 19：00	竹之下英樹分科会長（宮崎)、竹内慶一郎分科会委員（愛知)、本夛浩分科会委員（奈良)、稲熊秀雄分科会外部委員、 オブザーバ：新井雄一副理事長（事業運営委員長･群馬)､アドバイザー:平山正也理事（熊本) 福岡の次世代イノベーションミーティング(ZIM）メンバー　12名 事務局：荒井事務局長、佐川広報室主任	1. 出席者の自己紹介および近況報告 2. 部品商業務改善についての提案および意見交換 3. 全部協への意見 4. その他報告事項	

2. 組合員に関する事項

⑴ 組合員の加入・脱退数の異動状況（令和4年3月末）

項　目	前年度末	加入数	脱退数	本年度末
組合員数	423社	4社	9社	418社

（注1）加入数の内訳：新規加入4社
（注2）脱退数の内訳：①法定脱退9社（組合員同士による統合脱退1社）
②自由脱退0社

⑵ 組合員の出資金払込み状況

項　目	前年度末	増　加	減　少	本年度末
出資総口数	585口	4口	10口	579口
出資金総額	29,250,000円	200,000円	△ 500,000円	28,950,000円

（注1）減少欄は、脱退者9社のうち1社1口は組合員同士の持ち分譲渡であり、その他脱退者8社の出資口数は10口（2口×2社＋1口×6社）の減少である。

⑶ 組合員の賦課金払込み状況

①	令和3年度賦課金12ヶ月払込済み組合員	419社	35,196,000円
②	令和3年度賦課金9ヶ月払込済み組合員	1社	63,000円
③	令和3年度賦課金8ヶ月払込済み組合員	1社	56,000円
④	令和3年度賦課金6ヶ月払込済み組合員	1社	42,000円
⑤	令和3年度賦課金4ヶ月払込済み組合員	1社	28,000円
⑥	令和3年度賦課金3ヶ月払込済み組合員	2社	42,000円
	賦課金収入の計		35,427,000円
⑦	賦課金返還419社分×4半期分（21,000円）		△8,799,000円
	令和3年度賦課金収入合計		26,628,000円

(4) 各ブロック代表の総代者名

No.	ブロック	地域	会社名	代表者名（敬称略）
1	北海道	北海道	長尾部品㈱	代表取締役 亀山直基
2	北海道	北海道	㈱宮田自動車商会	代表取締役 宮田祐市
3	東北	青森県	㈱フジモーターズ	代表取締役 新戸部八州男
4	東北	秋田県	㈲共栄自動車部品商会	代表取締役 信夫勉
5	東北	岩手県	㈲三栄商会	代表取締役 佐々木道博
6	東北	宮城県	㈱佐藤部品	代表取締役 佐藤徹
7	東北	山形県	東機工㈱	代表取締役 原尚人
8	東北	福島県	㈱水上パーツ商会	代表取締役 水上哲夫
9	関東甲信越	茨城県	㈱東京ブレーキ	代表取締役 佐藤美幸
10	関東甲信越	栃木県	㈱ユアサ	代表取締役 岸友章
11	関東甲信越	群馬県	㈱渡辺商会	代表取締役 渡邊勝
12	関東甲信越	埼玉県	森川部品㈱	代表取締役 森川等
13	関東甲信越	埼玉県	ほづみ自動車㈱	代表取締役 穂積邦之
14	関東甲信越	千葉県	日新自動車部品㈱	代表取締役 長坂圭将
15	関東甲信越	東京都	㈱あきば商会	代表取締役 遠藤美代子
16	関東甲信越	神奈川県	㈱ミヤマ	代表取締役 鈴木正昭
17	関東甲信越	長野県	㈲中込自動車部品商会	代表取締役 大工原信幸
18	関東甲信越	長野県	飯田部品販売㈱	代表取締役 井原尚久
19	関東甲信越	新潟県	㈱新潟テエス	代表取締役 坂井泰介
20	東海・北陸	富山県	㈱イセ部品商会	代表取締役 伊勢晃
21	東海・北陸	石川県	㈱小山商会	代表取締役 小山明久
22	東海・北陸	福井県	㈱オートショップ福井	代表取締役 長谷川仁子
23	東海・北陸	静岡県	㈱日之出商会	代表取締役 矢部一徳
24	東海・北陸	愛知県	愛知自動車商事㈱	代表取締役 田中康裕
25	東海・北陸	愛知県	チトセ自動車㈱	代表取締役 大橋弘
26	東海・北陸	岐阜県	斐太自動車部品㈱	代表取締役 黒田太郎
27	東海・北陸	三重県	㈲川北商会	代表取締役 川北晃司
28	近畿	滋賀県	㈲矢野自動車部品商会	代表取締役 矢野充
29	近畿	京都府	㈱ダイサブ	代表取締役 谷口純子
30	近畿	大阪府	琴平自動車㈱	代表取締役 香川裕嗣

No.	ブロック	地　域	会　社　名	代表者名（敬称略）
31	近　　畿	大阪府	ダイヤ自動車㈱	代表取締役社長　武　田　大　作
32	近　　畿	奈良県	㈱ホンダ商会	代表取締役　本　尹　　浩
33	近　　畿	和歌山県	紀　泉　商　会	代　表　者　松　山　弘　志
34	近　　畿	兵庫県	阪神自動車用品㈱	代表取締役　河　上　稔　夫
35	近　　畿	兵庫県	神　姫　産　業　㈱	常務取締役　志　水　群　己
36	中　　国	広島県	㈱大　成　部　品	代表取締役　北　垣　内　美　彦
37	中　　国	島根県	㈲松江自動車用品商会	代表取締役　池　淵　正　浩
38	四　　国	愛媛県	㈱谷　川　商　会	代表取締役　谷　川　太　一
39	四　　国	高知県	㈱　　東　　亜	代表取締役　成　岡　浩　一
40	九州・沖縄	福岡県	㈱佐　藤　商　店	代表取締役　佐　藤　泰　蔵
41	九州・沖縄	福岡県	㈱東　亜　商　会	代表取締役　杠　　和　俊
42	九州・沖縄	福岡県	㈱新　光　商　会	代表取締役　野　田　修　吾
43	九州・沖縄	福岡県	飯塚パーツ㈱	代表取締役　森　部　義　孝
44	九州・沖縄	福岡県	㈲東　亜　商　会	代表取締役　中　島　一　美
45	九州・沖縄	佐賀県	㈲中央自動車部品	代表取締役　能　美　慶　則
46	九州・沖縄	長崎県	㈲松尾部品商会	代表取締役　松　尾　徳　一
47	九州・沖縄	熊本県	三　栄　輪　業　㈱	代表取締役　平　山　正　也
48	九州・沖縄	熊本県	㈲宮地小型部品商会	代表取締役　宮　地　克　源
49	九州・沖縄	大分県	㈲木　下　部　品	代表取締役　木　下　達　夫
50	九州・沖縄	宮崎県	㈲竹之下部品商会	代表取締役　竹之下　英　樹
51	九州・沖縄	宮崎県	㈲えびはら商会	会　　長　蛯　原　富　夫
52	九州・沖縄	沖縄県	㈱南海部品商会	代表取締役　仲　里　　賢

⑸　ブロック協議会及び支部の設立状況

組合の事業活動報告や各種講習会・研修会の実施及び組合員の意見収集を効率的に行うために、各地域ブロック協議会や各都道府県支部は、以下のとおり設立され、その他の地域は今後順次設立予定。

1)　ブロック協議会の設立状況（5ブロック）

注：令和3年度末（令和4年3月31日）現在で記載しています。

①　東北ブロック協議会（平成25年10月23日設立）

会　長：佐藤　徹（宮城県：㈱佐藤部品 代表取締役）

② 関東・信越ブロック協議会（平成27年10月22日設立）

会　長：森川　等（埼玉県：森川部品㈱ 代表取締役）

③ 東海・北陸ブロック協議会（平成25年10月23日設立）

会　長：山下藤雄（愛知県：㈱交輪社 取締役会長）

④ 近畿ブロック協議会（平成27年8月6日設立）

会　長：香川裕嗣（大阪府：琴平自動車㈱ 代表取締役）

⑤ 九州・沖縄ブロック協議会（平成27年1月28日設立）

会　長：平山正也（熊本県：三栄輪業㈱ 代表取締役）

2） 支部の設立状況（17支部）

注：令和3年度末（令和4年3月31日）現在で記載しています。

① 北海道支部（平成25年10月23日設立）

支部長：宮田正昭（㈱宮田自動車商会）

② 青森県支部（平成26年4月25日設立）

支部長：古川篤紀（㈲古川部品 代表取締役）

③ 岩手県支部（平成27年4月23日設立）

支部長：佐々木道博（㈲三栄商会 代表取締役）

④ 山形県支部（平成26年4月25日設立）

支部長：土門雅之（㈱最上部品（酒田）代表取締役）

⑤ 宮城県支部（平成29年10月13日設立）

支部長：佐藤　徹（㈱佐藤部品 代表取締役）

⑥ 群馬県支部（平成27年4月23日設立）

支部長：篠原秀樹（群馬自動車用品㈱ 代表取締役）

⑦ 埼玉県支部（平成25年10月23日設立）

支部長：森川　等（森川部品㈱ 代表取締役）

⑧ 長野県支部（平成26年4月25日設立）

支部長：井原尚久（飯田部品販売㈱ 代表取締役）

⑨ 茨城県（令和元年7月10日設立）

支部長：佐藤美幸（㈱東京ブレーキ 代表取締役）

⑩ 愛知県支部（平成25年10月23日設立）

支部長：山下藤雄（㈱交輪社 取締役会長）

⑪ 北陸支部（富山県、石川県、福井県）（平成26年1月22日設立）

支部長：柄崎一郎（石川県：㈱つかさき商会 代表取締役）

⑫　滋賀県支部（平成26年1月22日設立）

支部長：矢野　充（㈲矢野自動車部品商会 代表取締役）

⑬　京都府支部（平成26年4月25日設立）

支部長：岩永徳彦（㈱オート商会 代表取締役）

⑭　大阪府支部（大阪府、奈良県）（平成26年4月25日設立）

支部長：香川裕嗣（琴平自動車㈱ 代表取締役）

⑮　奈良県支部（令和2年3月16日設立）

支部長：本夛　浩（㈱ホンダ商会 代表取締役）

⑯　和歌山県支部（平成26年1月22日設立）

支部長：松山弘志（紀泉商会 代表）

⑰　兵庫県支部（平成25年10月23日設立）

支部長：志水群己（神姫産業㈱ 取締役）

⑱　福岡県支部（令和3年1月19日設立）

支部長：森部義孝（飯塚パーツ㈱ 代表取締役）

⑲　長崎県支部（平成26年4月25日設立）

支部長：松尾徳一（㈲松尾部品商会 代表取締役）

⑳　宮崎県支部（平成25年10月23日設立）

支部長：蛯原富夫（㈲えびはら商会 取締役会長）

3. 役員に関する事項

⑴　役員異動

	令和2年度末	退任又は欠員	新　任	令和3年度末
理　事　長	1	0	0	1
副 理 事 長	4	0	0	4
専 務 理 事	1	0	0	1
理　　事	12	0	0	12
小　　計	18	0	0	18
監　　事	2	0	0	2
合　　計	20	0	0	20

⑵　役員名簿：別紙1参照

4. その他組合の状況に関する重要な事項

⑴ 賛助会員の加入・脱退数の異動状況

項　目	前年度末	加入数	脱退数	本年度末
賛助会員数	37社	0社	1社	36社

（注1）賛助会員名簿：別紙2参照

⑵ 他の団体への加入

組合の運営及び組合員の事業展開に寄与すると認められる以下の4団体に加入している。

① 全国中小企業団体中央会

② 一般社団法人自動車会議所

③ 一般社団法人日本自動車整備振興会連合会

④ 社会保険協議会

⑶ 外部会議参加

自動車業界の情報・収集等のため、以下の会議に参加した。

1） 自動車関係団体自動車部品・用品連絡会議

今年度は5回計画されるも、コロナウイルス感染防止対応から延期1回を含め、書面で4回開催となった。

2） 自動車点検整備推進協議会及び不正改造防止推進協議会

今年度はコロナウイルス感染防止対応から全て書面での連絡紹介となった。

⑷ 官庁申請事項等

1） 令和3年4月26日　東京法務局台東出張所に2020年度末払込出資金変更登記申請書を提出・受理、登記完了は令和3年5月6日

2） 令和3年6月24日　国税局上野税務署及び東京都台東都税事務所に令和2年事業年度分の法人税・復興特別法人税・事業税及び消費税並びに都民税等の確定申告書を提出・受理

3） 令和3年6月30日　経済産業大臣あてに「令和2年度決算関係書類提出届出書」を提出・受理

(別紙1)

全日本自動車部品卸商協同組合役員名簿

令和4年3月31日現在

No.	役職名	地区	氏名	会社名
1	理事長	埼玉	森川 等	森川部品㈱
2	副理事長	群馬	新井雄一	アライ商会㈱
3	〃	大阪	香川裕嗣	琴平自動車㈱
4	〃	岡山	中西通博	㈱金辺商会
5	〃	福岡	杠 和俊	㈱東亜商会
6	専務理事	員外	赤坂邦雄	全部協事務局常勤
7	理事	員外	宮田正昭	㈱宮田自動車商会
8	〃	青森	新戸部八州男	㈱フジモーターズ
9	〃	宮城	佐藤 徹	㈱佐藤部品
10	〃	新潟	坂井泰介	㈱新潟テエス
11	〃	石川	柄崎一郎	㈱つかさき商会
12	〃	岐阜	高橋顕良	西濃産業㈱
13	〃	愛知	竹内慶一郎	㈲日進商会
14	〃		欠員	
15	〃	奈良	本孚 浩	㈱ホンダ商会
16	〃	徳島	北 哲也	㈱北光社
17	〃	熊本	平山正也	三栄輪業㈱
18	〃	大分	木下達夫	㈲木下部品
19	〃	沖縄	仲里賢	㈱南海部品商会
20	監事	三重	川北晃司	㈲川北商会
21	〃	京都	今川雅夫	㈱大同商会
22	顧問	長野	前田祐一	上高地自動車㈱
23	〃	愛知	山下藤雄	㈱交輪社

【役員数】 理事数（定款の定数は15人以上20人以内）：18人
監事数（定款の定数は2人又は3人）： 2人
合計：20人

（別紙2）

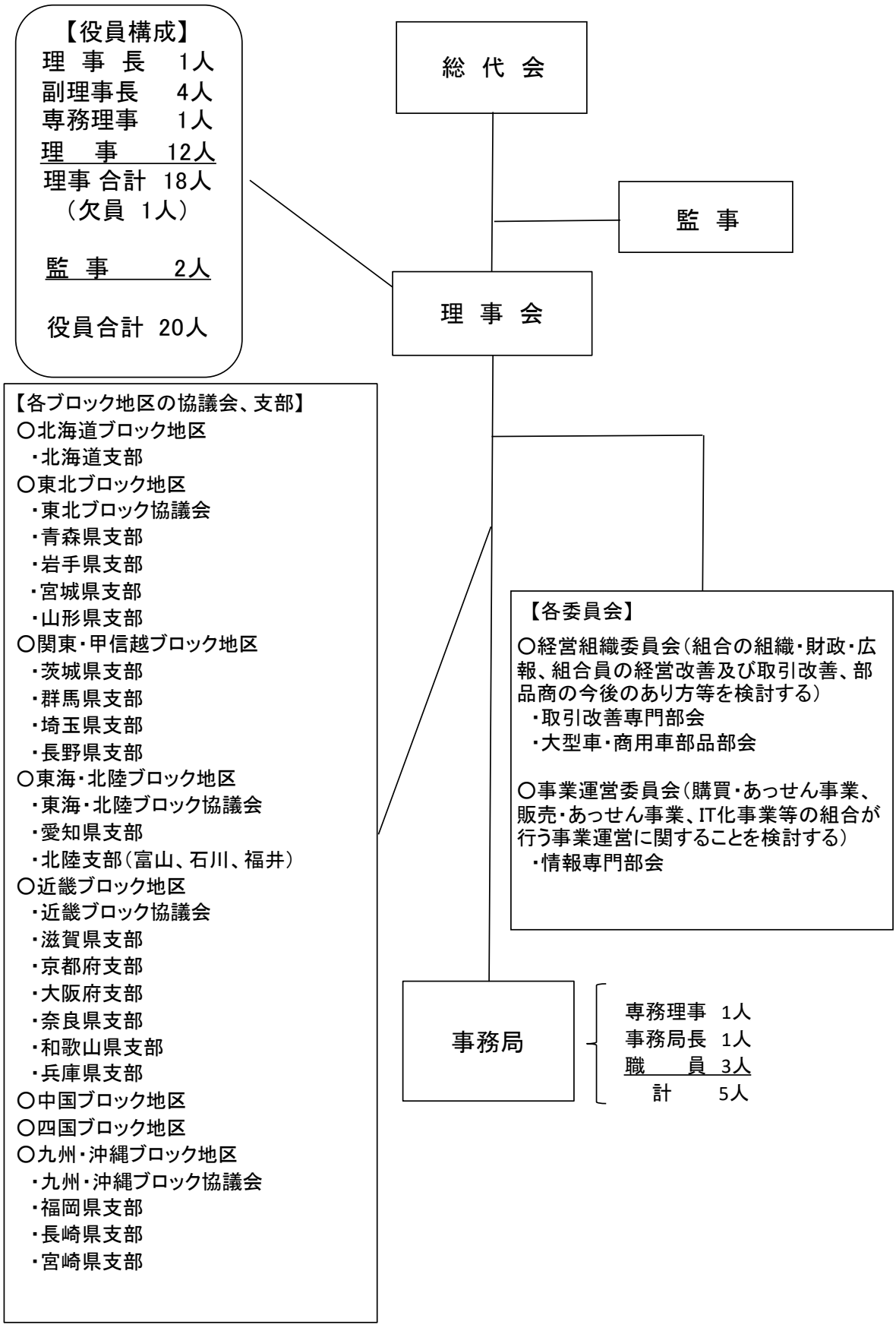
賛　助　会　員　名　簿

令和4年3月31日現在

No.	社　名	代　表　者	〒	住　所	T　E　L
1	日発販売㈱	代表取締役社長 中嶋達朗	105-0021	港区東新橋2-14-1 NBFコモディオ汐留8階	03-6854-1660
2	辰巳屋興業㈱	取締役社長 櫨巳芳	466-8711	名古屋市昭和区白金3-20-15	052-882-8501
3	SPK㈱	代表取締役社長 沖恭一郎	553-0003	大阪市福島区福島5-5-4	06-6454-2531
4	㈱ブロードリーフ	代表取締役社長 大山堅司	140-0002	品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8階	03-5781-3100
5	㈱ビッグウェーブ	代表取締役 服部厚司	497-0005	愛知県あま市七宝町伊福鍛治屋前58	052-441-7502
6	ヤマト自動車㈱	代表取締役社長 西口茂樹	577-0012	大阪府東大阪市長田東1-3-47 YLCロジスティクスセンター	06-6785-3265
7	一般社団法人 日本自動車会議所	会長 内山田竹志	105-0012	港区芝大門1-1-30 日本自動車会館15階	03-3578-3880
8	エンパイヤ自動車㈱	代表取締役社長 上橋敦	104-0032	中央区八丁堀2-23-1 エンパイヤビル3階	03-3555-6000
9	ミヤコ自動車工業㈱	代表取締役社長 坂森正信	105-0003	港区西新橋2-13-6	03-3591-2271
10	㈱昭和トラスト	代表取締役 菊地秀武	555-0001	大阪市西淀川区佃7丁目4-16	06-6476-3532
11	株式会社TOKAI	代表取締役会長 石戸六男	105-0014	港区芝3-12-13	03-3455-0214
12	明治産業㈱	取締役社長 竹内眞哉	107-0052	港区赤坂1-1-12	03-5563-8855
13	㈱新生商会	代表取締役 小林直昭	105-0001	港区虎ノ門3-19-13	03-3433-1101
14	日本特殊陶業㈱	上席執行役員 鈴木浩二	461-0005	名古屋市東区東桜1-1-1 アーバンネット名古屋ネクスタビル16～19階	052-218-6095
15	日東工業㈱	代表取締役社長 溝呂木泰介	124-0001	葛飾区小菅3-18-11	03-3602-1161
16	大栄テクノ㈱	代表取締役 松居宏純	526-0062	長浜市列見町217	0749-63-6601
17	㈱辻鐵工所	代表取締役社長 辻明伸	464-0850	名古屋市千種区今池3-26-9	052-732-1261
18	㈱アドヴィックスセールス	代表取締役社長 小森実	448-8688	愛知県刈谷市昭和町2-1	0566-56-5461
19	エムケーカシヤマ㈱	代表取締役社長 樫山剛士	385-0009	長野県佐久市小田井1119	0267-65-7811
20	武蔵オイルシール工業㈱	代表取締役 武藤正弘	106-0032	港区六本木5-11-29	03-3404-6341
21	大野ゴム工業㈱	代表取締役 大野洋一	105-0001	港区虎ノ門1-8-11 5-825第一ビル	03-3501-5825
22	冨士ブレーキ工業㈱	代表取締役 島田真	306-0023	茨城県古河市本町4-1-9 ONOZATOビル6階	0280-30-8281
23	PIAA㈱	代表取締役 寺田浩康	112-0005	東京都文京区水道1丁目12番15号	03-6891-3331
24	㈱セイハン	代表取締役 金谷哲生	003-0832	北海道札幌市白石区北郷2条2丁目2-14	011-873-2000

No.	社名	代表者	〒	住所	TEL
25	㈱神戸マツダ	代表取締役 橋本 覚	652-0892	神戸市兵庫区東柳原町3番10号	078-671-5011
26	㈱リトラスパーツセンター	代表取締役 津田 猛	915-0235	福井県越前市不老町29-7	0778-43-1701
27	㈱オー・エス・エス司	代表取締役 田中 多枝子	660-0806	兵庫県尼崎市金楽寺町1丁目6-29	06-4950-0218
28	㈱アペックス	代表取締役社長 近藤 丈了	870-0936	大分県大分市岩田町3-18-5	097-552-6500
29	㈱イチネンアクセス	代表取締役 飯室 治	563-0033	大阪府池田市住吉1-1-6 4階	072-761-1180
30	(一社)日本自動車整備振興会連合会	会長 竹林武一	106-6117	港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー17F	03-3404-6141
31	㈲TAPS INC.	代表取締役 津田晃吉	370-0069	群馬県高崎市飯塚町425-2	027-370-1213
32	㈱タジマ	代表取締役 服部浩人	140-0002	東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川	03-6433-3566
33	イクイップ㈱	代表取締役 内藤貴夫	451-0066	愛知県名古屋市西区児玉3丁目38-2	052-523-3019
33	㈱パーツワン	代表取締役 長倉達也	151-0053	東京都渋谷区代々木5-59-5 清水代々木ビル4階	03-3463-2065
34	㈱EBE	代表取締役社長 八木貴裕	101-0063	東京都千代田区神田淡路町2-23-1 お茶の水センタービル4階	03-5298-1851
35	㈱アーネスト	代表取締役社長 大川恵司	342-0016	埼玉県吉川市会野谷1-173-1	048-984-3818
36	第一生命保険㈱	代表取締役社長 稲垣精二	100-8411	東京都千代田区有楽町1丁目13番1号	03-3216-1211

全日本自動車部品卸商協同組合組織図



令 和 3 年 度 決 算 報 告 書

自　令和 3 年 4 月 1 日
至　令和 4 年 3 月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

財　　産　　目　　録

（令和4年3月31日）

（単位：円）

摘　　要		金　　額
（一　資　産　の　部）		
Ⅰ 流 動 資 産		
1 現金及び預金		
⑴ 現　　金	292,423	292,423
⑵ 預　　金		64,847,885
① 普通預金3口（みずほ銀行稲荷町支店）	53,834,225	
② 普通預金1口（みずほ銀行上野支店）	2,410,410	
③ 普通預金1口（三菱UFJ銀行上野中央支店）	8,297,038	
④ 郵便振替口座1口（ゆうちょ銀行）	306,212	計　65,140,308
2 組合員売掛金175口	4,510,677	4,510,677
3 前払費用（事務所賃貸料、退職金共済掛金、共済保険掛金、備品費）	948,220	948,220
4 未収収益（販売・あっせん手数料、ETCセットアップ利用費等）	952,435	952,435
5 仮払金費用（雇用保険等）	16,248	16,248
6 その他の短期資産（未収賦課金）	0	0
7 立替金（ETC助成キャンペーン）	4,532	4,532
流　動　資　産　計		71,572,420
Ⅱ 固 定 資 産		
有形固定資産		
1 工具、器具及び備品	7	
有　形　固　定　資　産　計		7
無形固定資産	0	
無　形　固　定　資　産　計		0
外部出資その他の資産		
1 差入保証金・敷金（事務所借上げ分）	5,070,000	
2 差入保証金（ETCセットアップ事業登録保証金分）	2,640,000	
3 特定引当資産（退職給与引当預金）	2,460,600	
外部出資その他の資産計		10,170,600
固　定　資　産　計		10,170,607
資　産　合　計		81,743,027
（二　負　債　の　部）		
Ⅰ 流 動 負 債		
1 買掛金（未払売上原価）　4口	4,388,569	4,388,569
2 未払金		
⑴ 未払金（通信運搬費、銀行手数料）	545,154	
⑵ 未払持分返還分　2021年度分3口	150,000	計　695,154
3 未払法人税等	1,161,000	1,161,000
4 未払消費税等	168,400	168,400
5 未払費用		
⑴ 未払社会保険料	242,126	
⑵ 未払費用（印刷費、器具備品費）	128,889	計　371,015
6 仮受金（団体保険事務手数料、HPバナー広告料他）	423,673	423,673
7 その他の流動負債（社会保険料預り金）	0	0
流　動　負　債　計		7,207,811
Ⅱ 固 定 負 債		
1 組合員長期預り金（ETCセットアップ事業登録保証金分）	2,700,000	
2 退職給与引当金	2,460,600	
固　定　負　債　計		5,160,600
負　債　合　計		12,368,411
（三　正　味　財　産）		
Ⅰ 正 味 資 産		69,374,616

貸　借　対　照　表

令和4年3月31日

（単位：円）

（一　資　産　の　部）	
Ⅰ 流　動　資　産	
1 現　　金	292,423
2 預　　金	64,847,885
3 売　掛　金	4,510,677
4 前　払　費　用	948,220
5 未　収　収　益	952,435
6 仮　払　費　用	16,248
7 未収賦課金	0
8 立　替　金	4,532
流　動　資　産　計	71,572,420
Ⅱ 固　定　資　産	
1 有形固定資産	
工具、器具及び備品	7
有形固定資産計	7
2 外部出資その他の資産	
⑴ 差入保証金(事務所賃借分)	5,070,000
⑵ 差入保証金(ETC登録分)	2,640,000
⑶ 特定引当資産(退職給与引当)	2,460,600
外部出資その他の資産計	10,170,600
固　定　資　産　計	10,170,607
資　産　合　計	81,743,027

（二　負　債　の　部）	
Ⅰ 流　動　負　債	
1 買掛金（未払売上原価）	4,388,569
2 未　払　金	695,154
3 未払法人税等	1,161,000
4 未払消費税等	168,400
5 未　払　費　用	371,015
6 仮　受　金	423,673
7 その他の流動負債(預り金)	0
流　動　負　債　計	7,207,811
Ⅱ 固　定　負　債	
1 組合員長期預り金	2,700,000
2 退職給与引当金	2,460,600
固　定　負　債　計	5,160,600
負　債　合　計	12,368,411
（三　純　資　産　の　部）	
Ⅰ 組　合　員　資　本	
1 出　資　金	29,100,000
出　資　金　計	29,100,000
2 利　益　剰　余　金	
⑴ 利　益　準　備　金	4,316,700
⑵ 特　別　積　立　金	4,316,700
⑶ 教育情報費用繰越金	24,089,600
⑷ その他利益剰余金	
① 当期未処分剰余金	
㈠ 当期純利益金額	3,372,061
㈡ 前期繰越剰余金	4,329,555
当期未処分剰余金計	7,701,616
その他利益剰余金計	7,701,616
利　益　剰　余　金　計	40,424,616
組　合　員　資　本　計	69,524,616
Ⅱ 評価・換算差額等	
1 その他評価・換算差額等	
⑴ 脱退者持分払戻勘定	△ 150,000
評価・換算差額等計	△ 150,000
純　資　産　合　計	69,374,616
負債及び純資産合計	81,743,027

損　益　計　算　書

自　令和３年４月１日
至　令和４年３月31日

（単位：円）

（三　事業費用の部）		
① 共同購買・あっせん事業費用		
1 購買事業売上原価		
(1) 当期仕入高	47,927,591	47,927,591
2 購買・あっせん事業費用		
(1) 会議費	127,271	
(2) 旅費交通費	767,325	
(3) 外部専門家委謝金費	110,000	
(4) 通信運搬費	11,938	
(5) 印刷製本費	0	
(6) 支払手数料	42,689	
(7) 雑費	184,690	1,243,913
計		49,171,504
② 宣伝・販売促進・市場開拓事業費用		
1. 展示会開催事業費用	0	0
2. 販売促進（点検整備等）事業費用	716,635	716,635
3. ETC2.0セットアップ事業費用		
(1) ETC2.0新規開業時セット料・送料費用	8,305	8,305
(2) セキュリティ管理料費用	96,800	96,800
(3) 端末貸与料費用		
① オンラインセットアップ初期設定料・送料	11,000	
② 端末貸与料	826,320	837,320
(4) 識別処理情報発行料費用		
① ETC識別処理情報発行料	1,509,684	
② ETC2.0識別処理情報発行料	368,599	1,878,283
(5) 追加セットアップ申込書関連費用	149,831	149,831
(6) 追加貸与機器等関連費	2,750	2,750
(7) 旅費交通費	11,040	11,040
(8) 通信運搬費	58,388	58,388
(9) 支払手数料	8,660	8,660
(10) 雑費	92,400	92,400
小計		3,143,777
計		3,860,412
③ 共同受発注システム事業費用		
1. 互換システム等事業費用		
(1) 全部協モール運用管理委託費	793,463	
(2) 互換システム運営費等委託費	1,254,000	
(3) データ入力費	383,000	
(4) ZEN-bukyoモール改造費	814,000	3,244,463
2. 共同情報システム化事業費用		
(1) 会議費	0	
(2) 旅費交通費	41,420	
(3) 支払手数料	11350	
(4) 雑費	51,700	104,470
計		3,348,933

（一　事業収益の部）		
① 共同購買・あっせん事業収益		
1 購買事業売上高		
(1) 組合員売上	49,423,772	49,423,772
2 購買あっせん事業収入		
(1) あっせん受取手数料	2,333,454	2,333,454
計		51,757,226
② 宣伝・販売促進・市場開拓事業収益		
1. 展示会会場使用料収入	0	0
2. チラシ等販売収入	0	0
3. ETC2.0セットアップ事業収入		
(1) ETC2.0新規開業時セット料・送料収入	8,558	8,558
(2) セキュリティ管理料収入	96,800	96,800
(3) 端末貸与料収入		
① オンラインセットアップ初期設定料・送料	11,000	
② 端末貸与料	826,320	837,320
(4) 識別処理情報発行料収入		
① ETC識別処理情報発行料収入	3,774,210	
② ETC2.0識別処理情報発行料収入	1,205,710	4,979,920
(5) 追加セットアップ申込書関連費用収入		
① 追加セットアップ申込書販売収入	190,487	
② 追加貸与機器等関連費（貸与・手数料）収入	3,080	193,567
計		6,116,165
③ 共同受発注システム事業収益		
1. 互換システム事業収入		
(1) 組合員利用料収入	22,023,870	
(2) 賛助会員利用料収入	514,800	
計		22,538,670
④ 教育・情報事業収益		
1 研修・講習会事業収入		
(1) 参加費収入	0	
(2) 教育情報費用繰越金戻入	0	0
2 情報提供事業収入		
(1) 機関誌広告料収入	74,800	
(2) 機関誌購読料収入	0	74,800
計		74,800
⑤ 福利厚生事業収益		
1 団体保険事務手数料収入		
(1) 団体定期保険事業手数料収入	4,134,691	
(2) PL保険事務手数料収入	240,803	
計		4,375,494
事業収益の部合計		84,862,355

④ 調査・研究事業費用		
1. 統計・部品取引実態調査費		
⑴ 調査・集計等委託費	1,182,605	
⑵ 通信運搬費	265,357	
計		1,447,962
⑤ 団体協約締結等事業費用		
1. 会議費	645	
2. 旅費交通費	0	
3. 通信運搬費	4,396	
4. 顧問弁護士謝金	1,980,000	
5. 支払手数料	8,800	
6. 雑費	0	
計		1,993,841
⑥ 教育・情報事業費用		
1. 講習会等開催費		
⑴ 講師謝金	55,000	
⑵ 旅費交通費	122,440	
⑶ 会場借料費	43,930	
⑷ 会議費	3,300	
⑸ 通信運搬費	0	
⑹ 印刷製本費	0	
⑺ 支払手数料	1,320	
⑻ 雑費	0	225,990
2. 情報提供事業費		
⑴ ホームページ運営費		
イ、ホームページ改善費	0	
ロ、ホームページ管理費	122,100	122,100
⑵ 情報紙等発行費		
イ、会議費	0	
ロ、旅費交通費	93,160	
ハ、通信運搬費	91,352	
ニ、印刷製本費	0	
ホ、部品・整備情報誌等購入費	1,219,249	1,403,761
計		1,751,851
⑦ 福利厚生事業費用		
1. 団体定期等保険事業費		
⑴ 通信運搬費	25,709	
⑵ 印刷製本費	9,623	
⑶ システム開発費	113,300	
⑷ 支払手数料	440	
⑸ 雑費	0	
計		149,072
⑧ 前各事業に付帯する事業費用		
1. ブロック及び支部等指導事業費用		
⑴ 旅費交通費	75,380	
⑵ 会場借料	111,300	
⑶ 会議費	3,762	
⑷ 通信運搬費	2,080	
⑸ 支払手数料	440	

（二　賦課金等収益の部）		
⑥ 賦課金等収入	26,628,000	
⑦ 総会参加負担金収入	0	
賦課金等収益の部合計		26,628,000
（五　事業外収益の部）		
⑧ 事業外収益		
1. 賛助会員会費収入	4,440,000	
2. 受取利息収入	733	
3. 雑収入	0	
4. 還付消費税	0	
5. 退職給与引当金戻入収入	0	
事業外収益の部合計		4,440,733
（七　特別利益の部）		
⑨ 特別利益		
1. 補助金収入	0	
2. 会計セミナー負担金収入	0	
3. 貸倒引当金	0	
4. 前期損益修正益	0	
5. 特別積立金取崩	0	
6. その他特別利益	0	
特別利益の部合計		0
収益の部合計		115,931,088

⑹ 10周年記念永年勤続表彰関係費	209,528	
⑺ 雑　　費	0	402,490
2. 経営組織委員会費用		
⑴ 会　議　費	120,791	
⑵ 旅 費 交 通 費	486,220	
⑶ 支 払 手 数 料	0	
⑷ 雑　　費	0	607,011
3. 業界関係団体連絡調整費	0	0
計		1,009,501
事 業 費 用 の 部 計		62,733,076
事業総利益金額又は事業総損失金額		22,129,279
（四　一般管理費用の部）		
⑨ 一 般 管 理 費		
1. 人　件　費		
⑴ 役 員 報 酬	7,200,000	
⑵ 職 員 給 与	20,400,132	
⑶ 福 利 厚 生 費	3,569,560	
⑷ 特定退職掛金支出	540,000	
⑸ 退職給与手当支給支出	0	31,709,692
2. 業　務　費		
⑴ 会　議　費	220,631	
⑵ 旅 費 交 通 費	2,739,449	
⑶ 通 信 運 搬 費	970,222	
⑷ 印 刷 製 本 費	1,364,754	
⑸ 器 具 備 品 費	252,230	
⑹ 事務所賃貸料	5,255,250	
⑺ 光 熱 水 料 費	471,453	
⑻ 諸　謝　金	935,000	
⑼ 関係団体負担金	363,500	
⑽ 交際費・慶弔費	109,240	
⑾ 支 払 手 数 料	66,623	
⑿ 事務機器保守リース代	2,581,076	
⒀ 事 務 用 品 費	119,284	
⒁ 修　繕　費	13,200	
⒂ 新 聞 図 書 費	133,514	
⒃ 送 料 運 搬 費	342,866	
⒄ 雑　　費	240,967	16,179,259
3. 諸税負担金		
⑴ 租 税 公 課	180,000	
⑵ 中間払い消費税	427,600	607,600
一般管理費用の部計		48,496,551
事 業 費 用 の 部 合 計		111,229,627
事業利益金額又は事業損失金額		260,728

（八　特別損失の部）		
⑪ 特　別　損　失	0	0
特別損失の部合計		0
税引前当期純利益金額		4,701,461
⑫ 税　　等		
1 未払法人税等	1,161,000	
2 未払消費税	168,400	
法人税等の計		1,329,400
費用の部合計		112,559,027
当期純利益金額		3,372,061

剰　余　金　処　分　案

自　令和 3 年 4 月 1 日

至　令和 4 年 3 月31日

Ⅰ　当期未処分剰余金	
⑴　当 期 純 利 益 金 額	3,372,061円
⑵　前 期 繰 越 剰 余 金	4,329,555円
計	7,701,616円
Ⅱ　剰 余 金 処 分 額	
⑴　利益準備金への振替額	337,300円
⑵　特別積立金への振替額	337,300円
⑶　教育情報費用繰越金への振替額	3,513,600円
計	4,188,200円
Ⅲ　次期繰越剰余金（Ⅰ－Ⅱ）	3,513,416円

監　査　報　告　書

中小企業等協同組合法第 40 条第 5 項により、令和 4 年 4 月 26 日理事長から提出された令和３年度財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案について監査した。

１．監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録その他通常取るべき必要な方法を用いて調査した。

２．監査結果の意見

（１）財産目録、貸借対照表、損益計算書は、全日本自動車部品卸商協同組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。

（２）剰余金処分案は、法令及び定款に適合している。

令和４年４月２６日

全日本自動車部品卸商協同組合

監　　事　　川　北　晃　司　　印

（三重県津市河辺町３５４１－７）

監　　事　　今　川　雅　夫　　印

（京都府京都市伏見区桃山町大島４１－３１）